

令和4年2月2日 メルボルン交流抄

## オーストラリア・オープン 2022 での偉業

おめでとうございます！

1月27日、車椅子テニスの世界ランキング1位の国枝慎吾選手は、オーストラリア・オープンの男子シングルスで11度目の優勝を成し遂げました。心よりお祝いを申し上げます。我々夫婦も日の丸を持って応援に行き、優勝の喜びを一緒に味わうことができました。

世界ランキング2位のアルフィー・ヒューウェット選手(英国)との決勝は手に汗握る試合となりました。第一セットは7-5で取ったものの、第二セットは3-6でヒューウェット選手に巻き返されます。しかし、気合いの入った様相で第三セットに挑んだ国枝選手は、6-2で勝利して優勝を飾られました。車椅子テニスは2バウンドしたボールを打てること以外は一般のテニスとルールは同じです。スピード感のあるプレイ、車椅子の巧みな操作、迫力ある力強い声は、観ている者を魅了し、独特の勝負の世界に引き込みます。一球一球ごとにまるでボールが活着しているかのように思えてきます。車椅子テニスのプレイヤーは多くの人々に勇気と夢と希望を与えてくれます。国枝選手にはこれからも活躍を期待しています。

僭越ながら、今回是非とも優勝のお祝い会を開催したいと思っていたのですが、優勝した次の日に帰国されるということで実現はしませんでした。ただ、「来年また来ますので」との心強いお言葉をいただきました。

2週間にわたるオーストラリア・オープンもナダルとメドベージェフの男子シングルスの決勝で幕を閉じました。また、来年こそ COVID に煩わさせられることなく、日本人の選手たちを日本からのサポーターの皆様と一緒にスタンドで応援したいものです。



